

# 第9回田原市男女共同参画推進懇話会次第

日 時 平成22年3月18日(木)

午後2時00分から

場 所 田原市役所北庁舎 600会議室

## 1 あいさつ

## 2 議 題

(1) 市の取組状況について【報告】

①推進プラン取組状況

【資料1】推進プラン取組状況

②平成22年度市の取組予定

【資料2】平成22年度市の取組予定

【資料3】平成22年度市民協働課の取組予定

(2) 各委員による取組状況について【報告】

【資料4】各委員による取組状況(委員連絡票)

(3) 重点推進テーマ・実践事業について【検討】

- ①平成21年度の重点推進テーマ・実践事業の評価  
重点推進テーマ：「ライフバランス」

②平成22年度の重点推進テーマ・実践事業の決定

【資料5】重点推進テーマ等の検討

【資料6】重点推進テーマ、テーマ実践事業について

(4) その他の男女共同参画の推進に関する提案等

### 3 その他

○連絡事項

- ①次回会議の開催予定について  
平成22年5月中旬

②啓発リーフレット等について

- ③「農産漁村男女共同参画活動いきいきフォトコンクール」水産庁長官賞受賞について

## 第9回田原市男女共同参画推進懇話会委員名簿

通番	役職	氏名	備考	出欠	グループ
1	会長	山本 和子	学識経験者) 愛知大学短期大学部非常勤講師	出	A
2	副会長	中村 都祁子	市の関係組織) 行政相談委員	出	B
3	委員	大羽 敏	地域団体) 田原市総代会長(神戸校区総代)	出	A
4	〃	大羽 通之	〃 ) (社)田原青年会議所事務局次長	出	B
5	〃	鈴木 佳余子	〃 ) たはら国際交流協会	出	B
6	〃	田中 敢	医療団体) 愛知厚生連渥美病院総務課長	欠	—
7	〃	松本 耕治	福祉団体) 田原市社会福祉協議会総務課長補佐	出	C
8	〃	森下 静子	市民団体) 女性会議 WIT ウィット代表	出	C
9	〃	荒木 英夫	産業関係) 中山漁業協同組合長	欠	—
10	〃	石井 敦子	〃 ) 渥美商工会女性部長	欠	—
11	〃	伊藤 立	〃 ) 田原市認定農業者連絡会会長	出	C
12	〃	大久保 哲夫	〃 ) 愛知みなみ農業協同組合人事課長	欠	—
13	〃	小久保 京子	〃 ) 田原市商工会女性部長	出	C
14	〃	櫻井 貫二	〃 ) トヨタ自動車(株)田原工場人事グループ長	欠	—
15	〃	渡辺 清子	〃 ) 田原市観光協会旅館業組合員((有)丸久黒潮)	欠	—
16	〃	太田 由紀夫	市議会) 田原市議会議員	出	A
17	〃	河合 美恵子	各種委員会) 田原市農業委員会委員	欠	—
18	〃	鳥居 和子	〃 ) 田原市防災会議委員(田原市赤十字奉仕団委員長)	出	A
19	〃	山本 明子	〃 ) 田原市教育委員会委員	出	C
20	〃	杉浦 拓	市の職員) 市民環境部長	出	B
21	〃	朝倉 登喜子	その他市民) 公募者	出	B
22	〃	加子 幸子	〃 ) 〃	出	C
23	〃	永田 みよ江	〃 ) 〃	出	A
24	〃	平野 利依	〃 ) 〃	欠	—
25	〃	渡会 里美	〃 ) 〃	出	B

田原市男女共同参画推進懇話会事務局

田原市市民環境部市民協働課

(課長)藤井正剛、(副主幹)鈴木嘉弘、(主任)広中有香

# 推進プランの取組状況

男女共同参画推進プランに掲げられた推進目標別の取組について、平成21年度末見込みの実施状況は、次のとおりです。

## 1. 人権尊重と男女平等の意識づくり

〔実施状況の記号表示〕

★新規実施 ◎継続実施 ○随時実施 △準備中 ……未着手

### (1) 男女の人権の尊重

【重点テーマ】 ・男女の人権に対する意識啓発 ・女性・子どもの暴力等相談体制の充実

区分	取組（事業）の内容	実施状況
市	男女共同参画関連講座の開催・支援〔市民協働課〕	◎イベント後援
	人権に対する啓発活動〔福祉課〕	◎人権擁護委員活動支援
	人権に対する広報啓発〔福祉課等〕	★啓発パンフレット作成（H21）
	家庭相談事業〔子育て支援課〕	◎家庭相談員配置
	児童虐待防止事業〔子育て支援課〕	◎要保護児童対策地域協議会設置
	心配ごと相談所開設〔福祉課〕	◎各福祉センターで月2回程度開催
	人権に関心を持ち、尊重する〔市民〕	◎講演会の開催
	暴力被害の相談・防護策会得・発見通報〔市民〕	
	人権尊重の職場環境づくり〔団体・事業者〕	
	セクハラ防止対策・相談体制整備〔団体・事業者〕	
	虐待児童・DVの通告〔団体・事業者〕	

### (2) 男女共同参画教育の充実

【重点テーマ】 ・家庭・地域における教育・啓発促進 ・学校における教育・啓発促進 ・多様な選択を可能とする学習機会充実

区分	取組（事業）の内容	実施状況
市	各市民館の家庭教育教室〔生涯学習課〕	◎家庭教育教室開催
	青少年健全育成事業〔生涯学習課等〕	◎青少年健全育成会、校区、地区で実施
	男女共同参画教育の啓発〔市民協働課〕	○啓発パンフレット作成（H19）
	若年層等対象啓発事業〔市民協働課〕	○男女共同参画ニュース発行（H19～）
	小中学校家庭教育啓発講演会〔生涯学習課〕	◎各学校の講演会開催を支援
	男女共同参画教職員研修〔学校教育課〕	◎子どもの健やかな成長を願う会
	生涯学習情報の提供〔生涯学習課〕	◎生涯学習情報誌発行
	女性のための講座〔生涯学習課〕	◎講座開催の後援
	ホール事業等託児事業〔生涯学習課〕	◎託児ボランティア配置
	講座等の開催・支援〔市民協働課〕	◎講演会・国際女性映画祭（H19～）
		社会的性差別に関心を持ち、学習する〔市民〕
性別に捉われない生き方を考える〔市民〕		
学校の男女平等教育に関心を持つ〔市民〕		
男女共同参画講座等への積極的参加〔市民〕		

### (3) 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣習の見直し等

【重点テーマ】 ・男女共同参画阻害要因の問題提議

区分	取組（事業）の内容	実施状況
市	偏った慣習等の問題提議〔市民協働課〕	○懇話会における検討（事例検討等）
	性別による差別の点検・改善〔市民〕	○懇話会における検討
	偏った社会通念・慣習等の見直し〔団体・事業者〕	○懇話会における検討

## 2. 誰もが参画のまちづくり

### (1) 方針決定過程への男女共同参画の促進

【重点テーマ】 ・委員・役員等への女性の登用の促進 ・管理・管理者への登用の促進

区分	取組（事業）の内容	実施状況
市	審議会、委員会等の女性の登用推進〔市民協働課等〕	◎女性セミナー参加支援、庁内登用通知
	地域団体の代表者等への女性登用促進〔市民協働課等〕	◎各種団体へ投げかけ
	男女共同参画関連講座等の開催・支援〔市民協働課〕	◎講演会、国際女性映画祭
	女性職員・社員の登用促進〔市民協働課〕	○参画ニュース、啓発パンフレット作成（H20）
	市女性職員の登用推進〔人事課〕	◎職員研修
	企業における女性の能力発揮のための積極改善措置の推進〔商工観光課等〕	・ ・ ・
	意思決定過程の場への女性参画の働きかけ【市民】	
	審議会等委員への応募【市民】	◎委員公募への応募
	関連講座等への参加【市民】	◎愛知県男女共同参画社会支援セミナー受講
	身近な女性の社会参画の後押し【市民】	
	女性が能力を発揮できる環境づくり【団体・事業者】	
	代表者・役員等への女性登用【団体・事業者】	◎老人会における女性役員登用
	女性の人材育成【団体・事業者】	◎商工会・JA等の女性部

### (2) 防災への女性の参画の推進

【重点テーマ】 ・男女双方の視点に配慮した防災対策 ・男女参画及び防災知識習得

区分	取組（事業）の内容	実施状況
市	男女双方の視点に配慮した防災対策〔防災対策課等〕	◎計画策定時に配慮
	自主防災活動への女性参加の促進〔防災対策課〕	◎自主防災会における女性クラブ活動の拡充
	防災に関する研修会等の開催〔防災対策課〕	◎女性対象の防災講習会開催
	自主防災活動、研修会等への参加【市民】	◎防災訓練への参加

### (3) 環境分野への参画の促進

【重点テーマ】 ・意思決定過程への女性参画促進 ・地域環境学習推進や活動の支援

区分	取組（事業）の内容	実施状況
市	環境分野の会議等への女性登用〔環境衛生課等〕	◎菜の花エコプロジェクト女性会員増加
	地域団体の環境美化活動の支援〔市民協働課等〕	◎活動支援
	地域団体における環境啓発活動〔市民協働課等〕	◎市民館講座開催支援、菜の花サミット
	環境分野の会議等の一般公募への応募【市民】	◎委員募集への応募
	環境美化活動、講座等への参加【市民】	◎田原を美しくする推進デー等
	環境美化活動、講座等への参加【団体】	◎各種クリーンアップ事業

### (4) 地域づくり、観光事業、市民との協働事業への参画の促進

【重点テーマ】 ・地域づくり等への男女共同参画の促進

区分	取組（事業）の内容	実施状況
市	各種会議等への女性の登用促進〔市民協働課等〕	◎庁内登用通知
	研修等の支援〔市民協働課等〕	◎観光おもてなし研修開催
	地域づくり団体等への支援〔市民協働課等〕	★協働まちづくり事業補助金整備（H21～）
	地域づくり等の機運の盛り上げ啓発〔市民協働課等〕	○男女共同参画ニュース
	市民活動への参加【市民】	◎各種市民活動団体への加入
	地域づくり等で活躍する女性の応援【市民】	
	地域づくり等会議の一般公募への応募【市民】	
	女性中心団体等の設立・参加・支援【団体】	

## (5) 国際交流への男女共同参画の促進

【重点テーマ】 ・国際的な男女参画情報収集、交流促進 ・在住外国人女性の自立支援等

区分	取組（事業）の内容	実施状況
市	国際的な男女共同参画情報の収集・提供〔市民協働課〕	◎あいち国際女性映画祭事業実施（H19～）
	姉妹・友好交流、国際協力事業〔広報秘書課〕	◎交流事業実施
	たはら国際交流協会支援事業〔広報秘書課〕	◎活動支援
	在住外国人支援事業〔広報秘書課〕	◎ウェルカムキット作成
	国際交流事業への参加【市民】	◎ひらがなしんぶん発行・料理講習ほか
	男女共同参画の視点を持った活動【団体】	

## 3. 生涯安心の暮らしづくり

### (1) 生涯にわたる心身の健康づくりへの支援

【重点テーマ】 ・性の理解と女性の身体に関する自己決定権の尊重 ・妊娠・出産等に関する健康支援 ・生涯を通じた心身の健康維持と増進

区分	取組（事業）の内容	実施状況
市	女性の身体に関する自己決定権の尊重に関する意識啓発〔市民協働課・健康課〕	◎男女共同参画フェスティバル開催（H20～）
	学校での性教育の充実〔学校教育課〕	◎各学校で授業実施
	健康診査・母子健康手帳交付〔健康課〕	◎継続実施
	マタニティクッキング〔健康課〕	◎調理実習・交流会の開催
	パパママスクール〔健康課〕	◎パパの妊婦体験の開催
	健康相談・予防接種・家庭訪問〔健康課〕	◎継続実施、子育て安心見守り隊活動（H20～）
	健康づくり事業・健康教室等〔健康課〕	◎継続実施
	健康支援事業への参加【市民】	◎健康まつり等への参加
	男女の性と健康を理解、尊重する【市民】	

### (2) 高齢者と障害者の生活安定と自立支援

【重点テーマ】 ・高齢者の自立支援 ・障害者の自立支援 ・介護保険制度・高齢者福祉サービス充実と介護支援

区分	取組（事業）の内容	実施状況
市	シルバー人材センター〔福祉課〕	◎センター運営支援
	高齢者の生きがい・健康づくり推進〔福祉課等〕	◎老人クラブへ委託実施
	老人クラブ活動〔福祉課・生涯学習課〕	◎活動支援
	介護予防教室・介護保険事業〔福祉課〕	◎継続実施
	障害者生活支援センター〔福祉課〕	◎赤羽根福祉センター内に設置
	障害者生活・就業支援等〔福祉課〕	◎レスパイトサービス実施
	高齢者福祉サービスの充実〔福祉課〕	◎生活支援ハウス運営等
	高齢者・障害者との交流の場への参加【市民】	
	高齢者の社会奉仕・スポーツ等参加・支援【市民】	
	障害者の社会奉仕を支援【市民】	
	男女がともに介護を支える【市民】	
	高齢者・障害者の就業を支援【事業者】	

### (3) ひとり親家庭への生活支援

【重点テーマ】 ・ひとり親家庭への生活支援の充実

区分	取組（事業）の内容	実施状況
市	母子家庭相談事業〔子育て支援課〕	◎母子自立支援員配置
	母子・父子家庭激励等事業〔子育て支援課〕	◎クリスマス会開催、入学祝
	母子自立支援事業〔子育て支援課〕	◎自立支援給付金の支給
	母子家庭等日常生活支援〔子育て支援課〕	◎家庭生活支援員派遣
	【市民】ひとり親家庭を地域で支援	◎家庭生活支援員への登録

## 4. 働きやすい場づくり

### (1) 事業所における性差別解消

【重要テーマ】 ・事業所に対する男女共同参画啓発

区分	取組（事業）の内容	実施状況
市	事業所に対する啓発〔商工観光課等〕	◎パンフレット作成・配布（H20）
	役割分担意識に根ざす慣行等見直し〔商工観光課等〕	○懇話会での検討
	労働関連法制度の知識向上【市民・事業者】	
	職場における固定的男女役割の見直し【事業者】	

### (2) 仕事と家庭の両立支援

【重要テーマ】 ・仕事と家庭の両立支援の啓発 ・子育て支援

区分	取組（事業）の内容	実施状況
市	市民・事業者への意識啓発〔商工観光課等〕	◎パンフレット作成・配布（H20）
	一般保育事業・特別保育事業〔子育て支援課〕	◎保育園運営
	児童クラブ（学童保育）〔生涯学習課〕	◎12クラブ、放課後子ども教室開設（H20～）
	児童センター・児童館運営〔子育て支援課〕	◎施設運営
	ファミリーサポートセンター事業〔子育て支援課〕	◎有償ボランティアによる育児支援
	地域子育て支援事業〔子育て支援課〕	◎ひまわりルーム、なのはなルーム運営 ★主張子育てひろば開設
	親子ふれあい広場・子育て相談〔子育て支援課等〕	◎相談受付
	男性の子育て支援事業の検討〔子育て支援課等〕	◎パパママスクール
	家庭生活を家族全員で支え合う【市民】	
	子育て支援事業等への参加【市民】	◎ボランティアへの登録
	子育て等を地域全体で支える【団体（地域）】	◎ボランティアへの登録
	仕事と家庭の両立・子育て支援【事業者】	

### (3) 農林・水産・商工など自営業における男女共同参画の推進

【重点テーマ】 ・対等なパートナーとしての意識啓発 ・女性の労働条件の向上 ・家族経営協定の促進

区分	取組（事業）の内容	実施状況
市	女性リーダーの育成〔農政課等〕	◎農業委員会女性委員
	女性農業経営研修〔農政課〕	・・・
	農村生活アドバイザーの活動支援〔農政課〕	◎農村生活アドバイザーへの支援
	女性の労働条件改善の啓発〔農政課等〕	◎協定締結支援
	家族経営協定の促進〔農業委員会等〕	◎協定締結支援
	仕事における男女パートナー化（対応化）【市民】	
	女性の労働条件の改善【事業者】	
	家族経営協定の締結【事業者】	◎協定の締結
	仕事と家庭の両立の促進【事業者】	

### (4) 女性のチャレンジ支援

【重点テーマ】 ・農林水産業に関するチャレンジ支援 ・起業、NPO等の活動発足支援 ・離職女性の再チャレンジ

区分	取組（事業）の内容	実施状況
市	新規就農・担い手育成の支援〔農政課等〕	◎営農支援センター設置
	農林水産業女性チャレンジ支援〔農政課等〕	◎営農支援センター設置
	起業、NPO等発足支援事業〔市民協働課等〕	◎市民活動支援センター設置 ★協働まちづくり事業補助金整備
	女性チャレンジ事例の紹介〔市民協働課〕	◎参画ニュース、男女フェスティバル、講演会
	女性再チャレンジ支援事業所紹介等〔商工観光課等〕	◎田原市地域職業相談室設置
	挑戦する女性を応援【市民】	
	新規就農、起業・NPO等活動への挑戦【市民】	
	挑戦する女性の支援【団体・事業者】	

## 5. 推進体制

### (1) 推進体制の整備〔・推進体制の整備と市民協働・推進体制の展望〕 (2) 計画の進行管理

区分	取組（事業）の内容	実施状況
市	男女共同参画を推進する行政会議設置〔市民協働課〕	◎男女共同参画推進ワーキング会議
	市職員の男女共同参画に関する研修〔人事課〕	◎職員研修
	男女共同参画に関する調査体制の整備〔市民協働課〕	○市民意識調査（H20）
	推進委員の任命〔市民協働課〕	・・・
	市民で構成する組織設置〔市民協働課〕	◎田原市男女共同参画推進懇話会
	市民団体・ボランティア等との連携事業〔市民協働課〕	◎男女フェスティバル ★協働まちづくり事業補助金整備
	関連情報・相談・交流等の拠点の整備〔市民協働課〕	◎市民活動支援センター設置
	市・市民等の取組を促進する条例等の検討	・・・

### 1. 人権尊重と男女平等の意識づくり

区分	項目	策定時	目標の値	現状の値	備考
①男女共同参画の認知度(市全体)	知っている	37.2%	50%以上	↑ 37.5%	市民アンケート調査
②各分野における男女平等意識	家庭	18.6%	25%以上	↓ 17.3%	市民アンケート調査
	職場	16.3%	25%以上	— 16.5%	
	地域活動	25.8%	30%以上	↑ 27.7%	
	社会通念等	10.7%	15%以上	— 10.1%	
	法律制度上	35.5%	40%以上	○ 40.2%	
	政治	21.5%	25%以上	↑ 22.2%	
	学校教育	56.8%	60%以上	↓ 52.1%	

### 2. 誰もが参画のまちづくり

区分(項目)	策定時	目標の値	現状の値	備考
①審議会等(自治法 202 条の 3)の女性比率	15.9%	30%以上	↑ 20.8%	市調査(H21)
②委員会等(自治法 180 条の 5)の女性比率	9.8%	30%以上	↑ 15.9%	市調査(H21)
③市役所女性職員の管理監督者登用状況	23%	30%以上	↑ 24.1%	市調査(H21)
④地域活動への参加(自治会)	37.7%	上昇	↑ 38.5%	市民アンケート調査

### 3. 生涯安心の暮らしづくり

区分	項目	策定時	目標の値	現状の値	備考
①自分の健康状態を健全と感じる割合	青年期	90.7%	90%以上	—	健康たはら21計画調査
	壮年期	85.3%	85%以上	↑ 86.3%	
	高齢期	70.2%	75%以上	—	
②介護サービス受給率		85%	88%	○ 93%	介護保険事業報告(11月末現在)
③女性の身体に関する自己決定権尊重	学習機会・意識啓発		充実度	—	市民アンケート調査

### 4. 働きやすい場づくり

区分	項目	策定時	目標の値	現状の値	備考
①家庭での男女の役割分担の現状	洗濯は女性	75.0%	減少	○ 69.3%	市民アンケート調査
	食事の支度は女性	73.4%	減少	○ 66.0%	
②ファミリーサポートセンター支援件数		0 件	年 500 件	↑ 40 件	市調査(1月末現在)
③児童クラブ件数		8 箇所	12 箇所	○12 箇所	市調査(H21)
④女性の年齢別就労割合における M 字曲線の男性との差	25～29 歳	30.3%	25%	↑ 25.6%	国勢調査
	30～34 歳	32.3%	25%	↑ 29.4%	
⑤家族経営協定者数		143 人	186 人	○ 235 人	市調査(H21)
⑥新規就農者数		217 人	258 人	○ 371 人	県調査(H21)



# 田原市の取組予定一覧

平成22年度に市が予定する田原市男女共同参画推進プラン関連事業は、次のとおりです。

〔予定事業の記号表示〕 ★新規 ◎充実 ○継続 △随時対応 ・予定なし

## 1. 人権尊重と男女平等の意識づくり

### (1) 男女の人権の尊重

【重点テーマ】〔・男女の人権に対する意識啓発 ・女性・子どもの暴力等相談体制の充実〕

- 1 ★△男女共同参画関連講座の開催・支援〔市民協働課〕 …… イベント後援、事業補助
- 2 ○人権に対する啓発活動〔福祉課〕 …… 人権擁護委員活動支援
- 3 △人権に対する広報啓発〔福祉課等〕 …… 随時啓発
- 4 ○家庭相談事業〔子育て支援課〕 …… 市役所、渥美福祉センターに家庭相談員を配置
- 5 ★◎児童虐待防止事業〔子育て支援課〕 …… 要保護児童対策地域協議会の運営、養育支援訪問
- 6 ○心配ごと相談所開設〔福祉課〕 …… 各福祉センターで定期的実施

### (2) 男女共同参画教育の充実

【重点テーマ】〔・家庭・地域における教育・啓発促進 ・学校における教育・啓発促進 ・多様な選択を可能とする学習機会充実〕

- 1 ○各市民館の家庭教育教室〔生涯学習課〕 …… 家庭教育教室実施
- 2 ○青少年健全育成事業〔生涯学習課等〕 …… 健全育成会・校区・地区で実施
- 3 ○男女共同参画教育の啓発〔市民協働課〕 …… 広報たはらへ啓発記事を掲載
- 4 ○若年層等対象啓発事業〔市民協働課〕 …… 広報たはらへ啓発記事を掲載
- 5 ○小中学校家庭教育啓発講演会〔生涯学習課〕 …… 各学校の講演会開催を支援
- 6 ○男女共同参画教職員研修〔学校教育課〕 …… 教職員・保護者合同研修会（6月開催）
- 7 ○生涯学習情報の提供〔生涯学習課〕 …… 生涯学習情報誌の発行
- 8 △女性のための講座〔生涯学習課〕 …… 講座開催を後援
- 9 ○ホール事業等託児事業〔生涯学習課〕 …… 託児ボランティアの配置
- 10 ○講座等の開催・支援〔市民協働課〕 …… 講演会・国際女性映画祭の開催

### (3) 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣習の見直し等

【重点テーマ】〔・男女共同参画阻害要因の問題提議〕

- 1 ○偏った慣習等の問題提議〔市民協働課〕 …… 広報たはらへ啓発記事を掲載

## 2. 誰もが参画のまちづくり

### (1) 方針決定過程への男女共同参画の促進

【重点テーマ】〔・委員・役員等への女性の登用の促進 ・管理・管理者への登用の促進〕

- 1 ○審議会、委員会等の女性の登用推進〔市民協働課等〕 …… 県セミナー参加支援、庁内通知
- 2 △地域団体代表者等への女性登用促進〔市民協働課等〕 …… 随時
- 3 ○男女共同参画関連講座等の開催・支援〔市民協働課等〕 …… 講演会・国際女性映画祭の開催
- 4 △女性職員・社員の登用促進〔市民協働課〕 …… 広報たはらへ啓発記事を掲載
- 5 ◎市女性職員の登用推進〔人事課〕 …… 民間企業への実務研修実施
- 6 △企業における女性の能力発揮のための積極改善措置の推進〔商工観光課等〕 …… 随時

## (2) 防災への女性の参画の推進

【重点テーマ】〔・男女双方の視点に配慮した防災対策 ・男女参画及び防災知識習得〕

- 1 ○男女双方の視点に配慮した防災対策〔防災対策課等〕 …… 計画策定・施策推進時に配慮
- 2 ◎自主防災活動への女性参加の促進〔防災対策課〕 …… 自主防災会女性クラブの設置促進
- 3 ○防災に関する研修会等の開催〔防災対策課〕 …… 女性対象の講習会開催

## (3) 環境分野への参画の促進

【重点テーマ】〔・意思決定過程への女性参画促進 ・地域環境学習推進や活動の支援〕

- 1 ◎環境分野の会議等への女性登用〔環境衛生課等〕 …… 菜の花エコ推進協議会等
- 2 ○地域団体の環境美化活動の支援〔清掃管理課等〕 …… 美化活動への助成
- 3 ○地域団体における環境啓発活動〔エコエネ推進室等〕 …… 菜の花エコプロジェクト推進

## (4) 地域づくり、観光事業、市民との協働事業への参画の促進

【重点テーマ】〔・地域づくり等への男女共同参画の促進〕

- 1 ○各種会議等への女性の登用促進〔市民協働課等〕 …… 庁内登用通知
- 2 △研修等の支援〔市民協働課等〕 …… 随時
- 3 ○地域づくり団体等への支援〔市民協働課等〕 …… 市民活動支援センターによる支援
- 4 ○地域づくり等の機運の盛り上げ啓発〔市民協働課等〕 …… 広報たはらへ啓発記事を掲載

## (5) 国際交流への男女共同参画の促進

【重点テーマ】〔・国際的な男女参画情報収集、交流促進 ・在住外国人女性の自立支援等〕

- 1 ○国際的な男女共同参画情報の収集・提供〔市民協働課〕 …… 広報たはらへ啓発記事を掲載
- 2 ◎姉妹・友好交流、国際協力事業〔広報秘書課〕 …… 海外派遣充実
- 3 ◎たはら国際交流協会支援事業〔広報秘書課〕 …… 支援体制の強化
- 4 ◎在住外国人支援事業〔広報秘書課〕 …… 外国語版生活ガイドブック作成

# 3. 生涯安心の暮らしづくり

## (1) 生涯にわたる心身の健康づくりへの支援

【重点テーマ】〔・性の理解と女性の身体に関する自己決定権の尊重 ・妊娠・出産等に関する健康支援 ・生涯を通じた心身の健康維持と増進〕

- 1 △女性の身体の自己決定権の尊重に関する意識啓発〔市民協働課・健康課〕 …… ほーもん講座による対応
- 2 ○学校での性教育の充実〔学校教育課〕 …… 各学校で授業実施
- 3 ○健康診査・母子健康手帳交付〔健康課〕 …… 健診の実施
- 4 ○マタニティクッキング〔健康課〕 …… 調理実習・交流会等の実施
- 5 ○パパママスクール〔健康課〕 …… パパの妊婦体験・育児体験等の実施
- 6 ◎健康相談・予防接種・家庭訪問〔健康課〕 …… 相談や予防接種の実施、家庭訪問の充実
- 7 ○健康づくり事業・健康教育等〔健康課〕 …… 健康まつりや健康教室の実施等

## (2) 高齢者と障害者の生活安定と自立支援

【重点テーマ】	{	・高齢者の自立支援	・障害者の自立支援	・介護保険制度・高齢者福祉サービス充実と介護支援	}
1	○	シルバー人材センター〔福祉課〕	……	組織運営支援	
2	○	高齢者の生きがい・健康づくり推進〔福祉課等〕	……	老人クラブへの委託により実施	
3	○	老人クラブ活動〔福祉課・生涯学習課〕	……	活動支援	
4	○	介護予防教室・介護保険事業〔福祉課〕	……	継続実施	
5	○	障害者生活支援センター〔福祉課〕	……	赤羽根福祉センター内に設置	
6	○	障害者生活・就業支援等〔福祉課〕	……	NPOによる活動を支援	
7	○	高齢者福祉サービスの充実〔福祉課〕	……	生活支援ハウス運営等	

## (3) ひとり親家庭への生活支援

【重点テーマ】	{	・ひとり親家庭への生活支援の充実	}		
1	○	母子家庭相談事業〔子育て支援課〕	……	市役所に母子自立支援員配置	
2	○	母子・父子家庭激励等事業〔子育て支援課〕	……	クリスマス会開催、入学祝い品贈呈	
3	○	母子自立支援事業〔子育て支援課〕	……	自立支援給付金、高等技術訓練促進費支給	
4	○	母子家庭等日常生活支援〔子育て支援課〕	……	家庭生活支援員（ヘルパー）の派遣	

## 4. 働きやすい場づくり

### (1) 事業所における性差別解消

【重要テーマ】	{	・事業所に対する男女共同参画啓発	}		
1	△	事業所に対する啓発〔商工観光課等〕	……	啓発パンフレット配布	
2	△	役割分担意識に根ざす慣行等見直し〔商工観光課等〕	……	ほーもん講座実施	

### (2) 仕事と家庭の両立支援

【重要テーマ】	{	・仕事と家庭の両立支援の啓発	・子育て支援	}	
1	△	市民・事業者への意識啓発〔商工観光課等〕	……	ほーもん講座による啓発	
2	○	一般保育事業・特別保育事業〔子育て支援課〕	……	長時間保育を増園、夜間等保育事業補助	
3	◎	児童クラブ（学童保育）〔生涯学習課〕	……	地域による子育て支援推進	
4	○	児童センター・児童館運営〔子育て支援課〕	……	施設運営	
5	○	ファミリーサポートセンター事業〔子育て支援課〕	……	有償ボランティアによる子育て支援	
6	◎	地域子育て支援事業〔子育て支援課〕	……	ひまわりルーム、なのはなルーム運営等	
7	○	親子ふれあい広場・子育て相談〔子育て支援課等〕	……	相談事業実施、教育相談の充実	
8	○	男性の子育て支援事業〔健康課等〕	……	パパママスクール等	

### (3) 農林・水産・商工など自営業における男女共同参画の推進

【重点テーマ】	{	・対等なパートナーとしての意識啓発	・女性の労働条件の向上	・家族経営協定の促進	}
1	○	女性リーダーの育成〔農政課等〕	……	農業委員会委員への女性登用推進	
2	△	女性農業経営研修〔農政課〕	……	随時	
3	○	農村生活アドバイザーの活動支援〔農政課〕	……	アドバイザーの活動支援（県連携）	
4	○	女性の労働条件改善の啓発〔農政課等〕	……	家族経営協定の締結支援	
5	○	家族経営協定の促進〔農政課等〕	……	締結支援（県普及課等と連携）	

#### (4) 女性のチャレンジ支援

【重点テーマ】〔・農林水産業に関するチャレンジ支援 ・起業、NPO 等の活動発足支援 ・離職女性の再チャレンジ〕

- |   |                           |    |                       |
|---|---------------------------|----|-----------------------|
| 1 | ○新規就農・担い手育成の支援〔農政課等〕      | …… | 営農支援センター運営            |
| 2 | △農林水産業女性チャレンジ支援〔農政課等〕     | …… | 各種支援制度紹介              |
| 3 | ○起業、NPO 等発足支援事業〔市民協働課等〕   | …… | 市民活動支援センター運営、補助金制度等整備 |
| 4 | △女性チャレンジ事例の紹介〔市民協働課〕      | …… | 広報・男女フェスティバル・講演会等実施   |
| 5 | ◎女性再チャレンジ支援事業所紹介等〔商工観光課等〕 | …… | 職業相談室設置               |

### 5. 推進体制

#### (1) 推進体制の整備〔・推進体制の整備と市民協働 ・推進体制の展望〕 (2) 計画の進行管理

- |   |                           |    |                      |
|---|---------------------------|----|----------------------|
| 1 | ○男女共同参画を推進する行政会議設置〔市民協働課〕 | …… | 庁内ワーキングの開催           |
| 2 | ○市職員の男女共同参画に関する研修〔人事課〕    | …… | 職員研修の実施              |
| 3 | ・男女共同参画に関する調査体制の整備〔市民協働課〕 | …… | H22 年度は予定なし (H23 予定) |
| 4 | ・推進委員の任命〔市民協働課〕           | …… | 予定なし                 |
| 5 | ○市民で構成する組織設置〔市民協働課〕       | …… | 懇話会開催                |
| 6 | ○市民団体・ボランティア等との連携〔市民協働課〕  | …… | 男女フェスティバル開催、補助金制度等整備 |
| 7 | ○関連情報・相談・交流等の拠点の整備〔市民協働課〕 | …… | 市民活動支援センター運営         |
| 8 | ・市・市民等の取組を促進する条例等の検討      | …… | 予定なし                 |

## 平成22年度の市民協働課取組事業(予定)

**(1)男女共同参画推進体制**

## ○田原市男女共同参画推進懇話会

田原市男女共同参画推進プランに掲げる市の取組の進行状況を確認するとともに、市全体及び各分野における取組を市民協働で推進する。

\*開催:年3回開催予定(5月・10月・3月)

## ○田原市男女共同参画推進プランワーキング

プランの事業を総合的、効果的に推進するために、事業担当グループリーダーによる庁内ワーキングを開催。事業担当課のプランの進捗状況を把握する。

\*開催:年3回開催予定(5月・10月・3月)

**(2)男女共同参画啓発**

## ◇イベント関係

## ○第3回男女共同参画フェスティバル

## ○あいち国際女性映画祭2010の開催

男女共同参画意識の高揚を図るためイベントを開催する。

\*日程:平成22年9月11日(土)

## ○サテライトセミナーの開催(あいち男女共同参画財団と共催)

男女共同参画社会の実現に向けた啓発を図る。

\*日程:10月下旬

## ◇啓発誌等の発行

## ○男女共同参画ニュース

男女共同参画に関する情報提供や啓発を図る。

内1回は、自治会活動での女性の活躍を取上げたい。

\*広報「たはら」へ掲載(8月・2月)

## ○パンフレットの作成

市民・事業者等向けのパンフレットを作成する。

## ◇講座・研修

## ○ほーもん講座の実施(随時)

依頼のあった市民団体、小中学校、企業等へ出向いて男女共同参画講座を開催する。

## ○市職員向け研修会

市職員の意識啓発のため、講師を招いて研修会を開催する。

**(3)男女共同参画支援**

## ○男女共同参画社会支援セミナー受講支援

愛知県が実施する「男女共同参画支援セミナー」を受講する際の旅費について支援する。

# 各委員による取組状況

委員名	ページ数
中村 都祁子委員	1
森下 静子委員	2
加子 幸子委員	4
平野 利依委員	9
渡会 里美委員	13

# 田原市男女共同参画推進懇話会委員

## 委員連絡票

ご意見や前回の会議の感想、次回会議で話したいことなど、なんでも結構です。ご自由にお書き下さい。

送付年月日

平成22年3月10日

名前

中村都祁子

行政相談委員の活動

- ・平成21年度男女共同参画社会づくりに向けての  
全国会議 参加(2009. 6)
- ・毎月心配ごと相談に出席(福祉センター)
- ・隔月「女性相談」出席(名古屋市)
- ・東三河行政相談自主研究会開催(田原市2010. 1)
- ・三河女性懇話会出席(豊田市2009. 7)
- ・行政相談月間出席(岡崎市2009. 10)
- ・行政懇談会出席(名古屋市2010. 2)

添付資料(1枚)



# 田原市男女共同参画推進懇話会委員

## 委員連絡票

ご意見や前回の会議の感想、次回会議で話したいことなど、なんでも結構です。ご自由にお書き下さい。

送付年月日

平成22年3月5日

名前

森下 静子

これは、ウイットが21年度事業として行っているものが中心です。

活動分類 活動日 参加人数 活動内容

8月9日 : 29名 : たはら女性面白マップフォーラム「田原市の生き生き女性力」愛知県内での田原市の女性エンパワーメント順位の報告、6人のパネラーによるディスカッションとワークショップを行った。

9月13日 : 63+18名 : 内田良子さんの講演会と交流会

参加者は県内全域から有り、講演終了後の質疑応答では、多くの質問が出され、時間が大幅に延長した。懇親会は、20名ほどの参加者があり、内田さんは質問に丁寧に耳を傾け、それぞれに合った答えを出してくださった。参加者は内田さんの的を得た言葉に納得の様子であった。

10月18日 : 25名 : 女性議員を囲む会 :

旧渥美町の元議員森下茂子さんと豊橋市議の渡辺則子さんから女性の視点での、地方政治参加を学んだ。政治と暮らしではなく、暮らしが現在の政治である事。

女性議員がないことを嘆くのではなく、主体的な力で、議員を誕生させる方法を考えようと言う意見、30年前立候補したかったが、夫の反対で出来なかったという話。何故女性は男性のように気軽に立候補できないのか？男性は、地盤 カバン 看板で選挙をするが女性は3つとも縁が薄い。

自分で、自分の気持ちを見つめ言葉にしていく作業を通し、女性が政治的に成長していく事。権力、権威ではない、あたらしい生き方の可能性を学んだ。

12月6日 : 16名 : ~いただきますの本当の意味「究極のカレーライスづくり」他者の命を戴いて生きているということ

1月24日 : 35名 : 「国際結婚に見られる移住女性の適応」

・農家の嫁の人権を守ることが解決の根幹。

娘を農家に嫁にやりたくない姑。しんどすぎる状況を改善しないでにおいて、外国から簡単に労働力と子産みの為とお金積んで連れてきても、解決にならない。

・違いを押しつけてはいけない。違いをわかり合って楽しむ余裕が大切

・子育てを母親だけの責任に押し付ける現代日本の状況がクローズアップされた。それは社会全体の問題である。

・誰もがその人らしくイキイキと人生を築いていける社会を作り合いたい。ストレスで加害者や被害者を作ってはいけない。

・問題点を共有しあってまず一歩。

添付資料 (1/2枚)



2月26日：75名：田中勤さん講演会「思春期」心と体の成長と自立～不安定なところを受け止めるために～

夜の名古屋栄の夜回りをしている中で遭遇する思春期の子どもたちと彼らを取り巻く実態と、診療室での性感染症などの実例と、先生の個人の、どこまでも当事者の現実を受け止めていく姿勢が交錯しつつ講演が展開された。

尊厳を失い、居場所のみえない淋しさの中にいる子ども（おとなも）を、しずかに生き生きしたあたたかさで受け止めている様子を学びました。そしてユーモアがほっと力がぬけて聞き入った2時間でした。

効果：地域の問題、社会の問題を個人の問題としないで、周辺が気づきをもって、意識を変えていく一歩を進めていくことができた。行きづらい人を孤立させない、排除しない。人権、人が尊厳を持って生きるためにはなくてはならぬもの、食べること、寝ることと並んで安心して自信をもって、自由に生きる人間の基本的権利が人権であるが、かけがえのない私の大切さを奪われたくないと思う心のあり方である人権意識をはぐくんだ。

物事を暴力で（支配、抑圧、権力、差別、比較・・・など）解決しようとするのではなく、肯定的パワー（信頼、共感、援助、知識）で解決していこうという意識が育っていく人がいる地域となること。

今、女性問題に気づき始めている女性や、それが何かを知りたい女性、自分のかかえている悩みの糸口をつかみたい女性はその答えを探り出す一歩となった。地域の中の多くの市民にこれらの講座に参加するきっかけを作り、お互いを理解し合い、健全で元気な地域づくりに関心を持つこととなった。

# 田原市男女共同参画推進懇話会委員

## 委員連絡票

ご意見や前回の会議の感想、次回会議で話したいことなど、なんでも結構です。ご自由にお書き下さい。

送付年月日

平成22年3月10日

名前

加子幸子

ワーク・ライフバランスを考えると、体制づくりや取り組みの『報告』になりがちで、活動を通して本来の問題点、解決策が不明瞭である。企業や団体では、制度や体制の整備を数値化することで報告しやすさがあるためではないかと考えられます。

この会議では、企業や団体、市職員、個人での参加となっており、個々の意思とは関係なく参加している状況であっても、一個人として何ができるか、何が必要か、何をやりたいか、といった実態ある意見が活発にできることを望みます。

ワーク・ライフバランスを考えると、『入り口』が広義であるため、議論の視点があいまいになりがちである。『仕事』と『家庭』、『仕事』と『生きがい』、『心』と『体』など、バランスを『何』を基準に考えるのか、それぞれの立場や、企業、団体の中での取り組みを尊重したうえで、個人としての意見を取り入れ問題点、解決策を協議することが大切だと考えます。

活動報告：平成21年10月31日、11月7日、11月14日と3回連続講座でライフプランを考えるセミナーを実施しました。

当初、子育て支援を目的としたセミナーとして開催したが、介護、老後生活、子育てを含めた住宅計画などにニーズがあり、生活の中に不安、問題点があることは感じているが、何をどうしたらよいかの糸口が解らない不安を感じている人に、社会保障制度の理解や、ライフプランを考えるときの手順については解決策を提供できたと思います。

添付資料（1枚）

# 夢をかなえるライフプラン作成セミナー

セミナー終了報告と今後の課題

## 募集及び参加状況

1. 福祉だよりによる募集 平成 21 年 9 月 15 日 掲載
2. 市役所内広報による閲覧
3. ポスターによる募集 福祉センター、中央図書館(フリースペース)、精文館書店などの大型店舗に掲載

## 参加者

- 第 1 回 13 名 男性 7 名 女性 6 名  
第 2 回 16 名 男性 8 名 女性 8 名  
第 3 回 13 名 男性 7 名 女性 5 名

## 年齢層

- 20 歳代 カップル(未婚)  
30 歳代 夫婦(2 組)  
40 歳代 既婚(女性) 未婚(男性)  
50 歳代 既婚 不明 男女とも参加

## 第 1 回目での、意見、質問内容

- 社会保障制度のうち、高額療養費について教えてほしい
- 介護保険について教えてほしい
- 老後資金について聞きたい
- 親の介護と事業開業との両立について
- 保険(民間)について教えてほしい





### 第3回(最終回)でのアンケートの結果(回答数 11)

#### 質問1 内容について

##### 選択肢

- |                  |   |
|------------------|---|
| 1. むずかしかった       | 1 |
| 2. 理解しやすかった      | 8 |
| 3. どちらでもない(まあまあ) | 2 |

#### 質問2 ポリュームについて

##### 選択肢

- |                 |   |
|-----------------|---|
| 4. 多すぎる         | 1 |
| 5. 少なすぎる        | 2 |
| 6. ちょうどよい(まあまあ) | 8 |

#### 質問3 運用について

##### 選択肢

- |                 |   |
|-----------------|---|
| 7. 楽しくチャレンジできそう | 4 |
| 8. ちょっと無理かも     | 4 |
| 9. 無回答          | 3 |

- お話はわかりやすく話すスピードも丁度よく聞きやすかった  
キャッシュフロー表も少し記入してみましたが、突然ほしいものが発生したりなかなか予定通りにはいかないかもしれません。でも、目安として表をみながら使える金額を算出していこうと思います。また、ご相談にのっていただくことがあるかもしれませんよろしくお願ひします。
- 色々勉強になりました。とりあえず、現在の家計を見直してみようと思います。
- 夫婦でライフプランを考える良いきっかけになりました。話しもわかりやすかったです。ありがとうございました。
- 今後の人生プランを考える事の大切さを気付かされてとても良かった。
- 将来のことをあまり考えてない自分に気づいてよかった  
今だに独身なので、現在婚活中 家族の大切さを痛感中
- ご主人と考え方がまったく違うため、実行はむづかしい
- 住宅を購入しようと思っています。何をどうしたらいいか 漠然としていました。保険、年金の見方、制度など勉強になりました。キャッシュフロー表の作成の仕方、対策など自分にできる方法で実行していきたいと思います。もう少し、今回の内容でくわしく聞きたいです。定期的にセミナーがあるとうれしいです。
- 独身で親と同居しているので、お金に関してはそんなに細かく考えていませんでしたが、今回のセミナーで将来のお金についてとても役に立ちました。資料の送付を希望します。
- ライフプラン作成の基本的な考え方は、よく理解できました。あとは自分でやってみること、実行し継続すること 計画なしでは、実現は無理なことが良く理解できました。

## 今後の課題、(終了後の感想)

セミナーの内容については、概ね伝えたい内容が理解されている

今回は、子育て世代にライフプランを作成して生活支援になれば良いかと考え、セミナーの構成を検討したが、結果的に参加者のうち1/3くらいは、老後の生活費についての不安がある人が参加していた。

参加者全員の希望する内容に応えたいと考えたが、結果的には子育て世代への内容が薄くなって、どんな世代にも当てはまる内容に変更した。

内容のボリュームについては、3回連続講座で多すぎると感じるのではと心配したが、多すぎるとの意見は少なく、参加者の積極的な意思と関心度が高かったと思った。

今回のセミナーだけで、ライフプラン作成を実行できるかは疑問であるが、家計を見直したり、お金について漠然としていたことが、考えるきっかけ作りに役立ったと思った。

また、今後結婚することを希望している方には、家族の大切さ、将来のことを真剣に考えるきっかけ、気づきとなったとの意見があり、こちらの期待していたこととは違い、自らのことを考え、積極的な行動につながる機運が感じられ、波及効果があった。

概ねの内容は、ライフプラン作成セミナーであっても、自分の今後を見直し、積極的な取り組みのきっかけ作りの効果があると考え、

### ✦ 55歳からの、セカンドライフ世代を対象にした、

老後安心のための健康、生きがい、お金

期待できる効果:特に男性参加者は、定年後に地域とのスムーズな関係や生きがいがないと、引きこもりがちになるのを自分の将来を考えることで行動に気づきがある

老後は年金と限られた資金の生活で、長生きした時の介護とお金の心配を解消できる

### ✦ 結婚を真剣に考える人を対象にした

自分の今、そして未来予想図

期待できる効果:積極的に自分から行動する意思が持てる

行動が変化することで、結婚に対する真剣さが変わる

### ✦ 子供を結婚させたい親を対象にした

老後と、子供の未来を考える(親の自立、子の自立)

期待できる効果:親も子もなんとなく頼っている関係から、積極的に将来を考える機会となる

### ✦ 障害者家庭を対象とした

ライフプラン作成セミナー

期待できる効果:障害者の親、また本人にキャッシュフロー表を作成し、今後の生活を考えることで、安心と行動が変わる(事例報告を参照)



子育て支援は、従来どおり効果が期待できるが、上記のような対象者のセミナーも有効ではある。しかし、田原市の現況では参加者の募集に工夫しないと、参加者数が望めないことが心配される。



最後に

今回、福祉協議会様のご協力のおかげでライフプラン作成セミナーを開催でき、無事、三回の連続講座を終了できましたことお礼申し上げます。

誠にありがとうございました。

大それたことはできなくても、コツコツ皆様に自分の未来を考えるきっかけ作りをしていきたいと考えています。お金の話は、金融商品として取り扱う売り手側とそれを利用する買い手側では、メリット、デメリットの考え方がまったく違います。期待されているのは買い手側の立場にたった内容の提供です。さらに、現在のような経済、市場の変化が激しいときは、不安が解消できることです。

今回のセミナーの内容では、考えた人と、そうでない人の20年後、40年後の大きな違いに驚かれたようでした。だからこそ、コツコツでもお一人でも多くの方に気づきと、行動をしてほしいと今後も努力していきたいと考えています。

親が変われば、子も変わります。未来ある世代に伝える義務と考えています。

ファイナンシャルプランナー 加子幸子

# 田原市男女共同参画推進懇話会委員

## 委員連絡票

ご意見や前回の会議の感想、次回会議で話したいことなど、なんでも結構です。ご自由にお書き下さい。

送付年月日	平成22年3月10日	名前	平野利依
-------	------------	----	------

### 田原市における国際結婚

(2010.1.24 ウィット主催市民ライフアップセミナー 講師 賽漢卓娜さん より)

#### 1) 日本における国際結婚の状況

1975年以前は、日本人女性と、欧米人男性の結婚の割合が多かった。  
以後は、日本人男性と、アジア人女性の結婚が増える  
2008年統計では、日本人男性の国際結婚の4割以上は、中国人女性

#### 2) なぜ日本人男性の国際結婚が増えたか？

農村男性、3K職男性の「結婚難」問題  
農家の「イエ」意識の名残&女性の敬遠

ex. 現代日本でイエ制度が残るのは、皇室、梨園、農家

農家の姑「娘は農家に嫁がせたくないが、息子に嫁がこないのは困る  
(後継ぎ、労働力として)

女性の結婚意識の変化

国際結婚紹介所の働き

・日本人男性向け宣伝文句

大勢の中から、男性を選ぶ。断られることはない。

→日本人男性が上位になれる。女性をコントロールできる。

・中国人女性は、大和撫子のように。いずれの家族も町とも何の違和感なく溶け込める。

→ 本来異文化間結婚であるはずの「異」の部分をわざわざ消そうとする。

#### 3) 女性側のプッシュ要因

- ・中国国内の特定地域と日本の経済格差
- ・紹介所——海外中産階級生活の夢を抱かせる。
- ・農村出身女性、都市離職女性などに、中心になれるようみせかけ
- ・同郷の国際結婚先駆者、自分の面子にかけ、日本のポジティブ情報しか伝えない。

#### 4) 田原の状況 (113人中、調査対象36名) (H20年3月時点で113名外国人女性が嫁いでいます。そのうち、中国人は39人、フィリピン人は59人です。研究対象は24名。付き合いとしては、35名以上)

- ・一口に中国人「嫁」でも出身地も階級も学歴も違い、(大都市出身17%、地方都市28%)多様性がある。
- ・強く生き延び様とする女性：「強い移民」
- ・認識不足で、国際結婚紹介所の勧誘によって来日し、現実とのギャップにかなり苦しんでいる。

添付資料 (1/2枚)



送付年月日	平成22年3月10日	名 前	平 野 利 依
<p>(中国人女性は男女平等、共働き意識が強く、中国的な性別役割分業観・世代間分業観をもつ。) 農作業の他、家事、育児、家族全員の世話を担う「日本の農家の嫁」に抵抗感</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・双方に役割分業観が違う為、衝突が起こるのはある意味当然。</li> <li>・しかし、強い同化の圧力→家族、地域に居場所を得られない女性は孤立し、精神のバランスを崩してしまう。(離婚10組、夫婦別居1組、親世帯と別居3組)</li> <li>・子どもの教育→教育システムは、本国と異なり、理解しにくい。母親の教育への負担が大きすぎる日本。</li> </ul> <p>(中国では、3食とも学校、保育所が出る。子守りの人を雇うのが普通。日本では、入園入学前の説明も母親だけが聞く→理解できない。)</p> <p>日本人ママたちの輪に入りたいが、難しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもにとって、圧倒的に強い日本語一色の世界。(中国語を教えようとすると、子がいじめられると姑に言われ、断念)片言日本語の母親は、自分の子からも受け入れられず、アイデンティティーの喪失。</li> </ul> <p>→ どうしたらよいか、何が必要か</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族はまず、相手が異文化であることを理解し、既存の性別役割観念を押し付ける前に、当の女性が受け入れられるよう調整</li> <li>・男性及び家族は、元々問題を抱えることが少なくない。家族の危機に対処する力が弱い場合、地域、自治体が手を差し延べるべき</li> <li>・子どもへの双文化継承の必要性。両国語話せることは、国際社会において価値ある能力となる。</li> <li>・異国での子育ては困難を極める。<u>周りの日本人母親や地域の人々はもっと温かい目で見守り、意思疎通を図る。</u></li> </ul> <p>特に入園入学前に丁寧な説明会や相談相手の確保が必要。 警戒心や無関心で接するのではなく、<u>真の人間として胸のうちを聞いてあげる。</u></p> <div data-bbox="244 1361 1243 1536" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国際結婚家族の将来は、地域の受け入れ態勢次第である！</li> <li>・ 地域の将来に国際結婚家族は貢献するはずである！</li> </ul> </div>			
<p><b>添付資料 (2/2枚)</b></p>			



【参考】 田原市における国際結婚アンケート集計 100124

1	女		田原町	<p>・国際結婚の女性たちは格差のある自国の生活から抜け出るため夢を持って（正しい情報もないまま）日本人と結婚した。 大変なストレスで納得できない生活をしている国際結婚の女性たちに何とか幸せになってほしい。（国際的：基本的な考え方が違う）</p> <p>・それぞれの国によつての考え方の違いがあると考えさせられた。</p> <p>・日本人男性は家庭や家族に対して非協力が多い。同感！</p> <p>・大変有意義なお話、ありがとうございました。</p>
2	女	50	田原市	<p>怒りの炎が燃え上がりました。 根本的問題として結婚紹介所のあることなど。 一人の女性として彼女（中国人の嫁）たちは人権を認められているといえるのでしょうか。 私は怒りで胸が一杯になりました。</p>
3	女	60	田原市	<p>大変問題が多いということがわかりました。</p> <p>・息子が高齢になり結婚相手を早く見つけたいとあせり、世間体も気になり、働き手がほしい、こんな難しい問題があるのもわからず、日本人が思い上がった気持ちで中国の女性なら言うことを聞かせていけるのではないかとおもっているのでは・・・ 今までは経済的に日本が有利だったので中国を下に見ている（本当に失礼なことです）これからは中国の経済発展を日本は頼りにしている。逆転していくとあわててる。</p> <p>・日本の男性は「あうん」の呼吸と、黙ってても相手のことがわかってほしい。わかるのが美德と思っている。</p> <p>・日本の男性は無口。</p> <p>・日本は国際結婚が少ないのでまだ国も市民もそれに慣れてないし体制ができてない。</p> <p>・日本女性の話は「中身の無い話ばかり」にそれはあるな・・・と思いました。深入りしないほうがいいと思っています。もっともっと人間どおし、心を開いた仲間の話し合いになれていかなければと思います。国民性、文化の違いがあります。理解してよいことは取り入れていく必要があると思います。</p>
4	女	80	江比間	<p>とてもよかったですと思います。 これからも持続的に調査だけでなく自治体や学校へ働きかけてください。 できるだけ協力させて戴きます。 研修生のことで時々考えるのですが（私は婦人科医師）とてもストレスが多いように思います。労働だけでなくやはりストレスが多いと思います。何とかならないかとおもうのですが、自治体も考えて戴きたい。</p>
5	男	70	豊橋	<p>矛盾は異文化を超えた大きな個性である。 印象的な言葉でした。</p>
6	女	40	大久保	<p>国際結婚は大変なことだと感じました。私は中国が大好きです。行ったことはないけれど、中国の人の勤勉がつつわってきてすばらしいと思います。ジュナさんのお話を聞いて、これからの自分の生き方に参考になりました。ありがとうございました。私よりも上手な日本語 最高！！また、ジュナさんに会いたいです。</p>
7	女	50	小中山	<p>中国で嫁探しをして結婚することは、見る側と見られる側・評価する側される側、選ぶ側選ばれる側・そんな差別のある関係からスタートしている。差別者である日本人の側のあり方をわが身のことといたく、加害者としての痛み（はずかしさ）と今後の責任を感じた。と同時に日本人の男性の中で女性というマイノリティーである現状から、個人として尊ぶのではなく「役割」を貼り付けられて価値判断される世間を再認識しました。また、中国人の女性が日本に嫁として入ってきたら日本に染まること、慣れることが当たり前のように対処することはほんとに人権無視な傲慢なことと思う。</p>
8	男	35	田原市	<p>5年ほど日本語ボランティアをしています。中国人移住者の背景などで新しく気づく事が多く、有意義でした。個人的には特に子どもに母親の母国語をもっと使用するほうがよいという点に共感できました。</p>



9	女	40	和地	正直なところ、外国人女性と日本人男性の結婚についての偏見がありました。今日お話を聞ききするうちは、とても理解できていなかったことを反省させられました。 最近中国に旅行した差異に当然文化の違いを感じよいところも悪いところも受け入れて対応していきたいと思います。日本人の神経質なところは心が狭いということにも気づかされた思いがします。
10	男	40	村松	国際結婚の問題点で10年目の転換点の話は日本人同士の結婚で合ってもいえることで考えさせられる点も多いと思いました。
11	女	50	田原市	大変すばらしいお話でした。ありがとうございました。先生のお話を最後まで聞いていて問題を抱える国際結婚だけでも勇気ある選択をした女性の力を田原市は寄りよく変わっていくきっかけにできるのでは・と思いました。 中国のお嫁さんの問題だけではなく町からきてくれた実家のお嫁さんのことを考えながらきかせていただきました。
12	女	50	田原市	中国語を子どもに伝えていくことの大切さがとても納得できてよかった。 中国人に対する偏見があり私自身何も知っていないを感じた。 中国人の強さとがんばっている姿は立派です！！
13	女	40	加治	今日の話の中で家族の危機に対する問題を自分たちで解決できる力は非常に低下していることは重要な課題と感じた。外国人女性が農家に嫁に来た場合は特に「危機」に対する解決しにくいことが理解できます。
14	男	60	六連	国際結婚に限らず同様の問題がある。相談体制の整備が慣用と思います。地域の受け皿！！
15	女	50	田原町	とてもすばらしい講演内容でした。とても細部まで調査できていて理解しやすかった。これからも外国から日本にこられている人たちのためにがんばってください。
16	女	60	田原市	初めて先生のお話を伺いとても感動いたしました。 また機会があったらお話をうかがいたいと思います。
17	女	60	江比間	とてもいいお話でした。先生の周りより聞いて集めて分析をする。ご苦労さまでした。
18	男	40	豊川	とてもよいお話でした。
19	女	50	田原町	母親の母語がたえられてないことにもったいないと思いました。中国語は地位が低いとか、子どもの言語がおかしくなるとか、間違った認識がひとつの原因だと思います。実際は中国語は有利だし、子どもの言語能力はあるが、受け入れ家族の情報提供である程度改善されることだと思います。「厚い社会の資源」という言葉に日本でも田原でも「薄い社会の資源」だなあとおぼろげをえなかった。母語をウスなうことによるさまざまな犠牲は本当に避けたいことだと思います。
20	女	41	加治	非常感動、更希望能有文機会和少 日本人在一起交流
21	男	50	中山	外妻（市外から来た嫁）と外国人妻の交流が定期的に行なわれたらよいと思う。 ウイットは、具体的なことに、もっとかかわったほうがよりレベルアップできるのではと思います。
22	女	40	田原町	・やっぱり農家の嫁の人権が守られない限り何の解決にもならんね！ 娘を農家に嫁にやりたくない姑。しんどすぎる状況を改善しないで外国から簡単に労働力と子産みの為とお金積んで連れてきても、解決にならんよね。 ・違いを押しつけちゃいかんね。違いを判り合って楽しむ余裕がなくっちゃね ・子育てを母親だけの責任に押し付ける現代日本の状況がクローズアップされたね。それって社会全体の問題だよ ・誰もがその人らしくイキイキと人生を築いていける社会を作り合わんとね。ストレスで加害者や被害者を作らん様にだね。 ・問題点を共有しあってまず一歩。

# 田原市男女共同参画推進懇話会委員

## 委員連絡票

ご意見や前回の会議の感想、次回会議で話したいことなど、なんでも結構です。ご自由にお書き下さい。

送付年月日	平成22年3月10日	名前	渡会里美
<p>あかやねひらがなの会 1年間の活動のようす</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 田原市男女共同参画フェスティバル参加 (2009. 9)</li><li>・ 田原「福祉のつどい」参加 (2009. 11)</li><li>・ 市民館祭り (赤羽根・若戸) 参加 (2009. 11)</li><li>・ 東三河「ボランティア集会」参加・新城市 (2009. 12)</li><li>・ 「たはら市民のひろば」参加 (2010. 2)</li><li>・ 「教室展」2010サンテパルクたはらにて開催 (2010. 2)</li><li>・ TIA主催「奈良研修旅行」(2010. 2)</li><li>・ 愛知県国際交流協会主催「日本語ボランティア講師講座」5人参加</li><li>・ 絵画展 (豊橋商工信用組合赤羽根支店内) (2009. 7)</li><li>・ 絵画展 (豊橋商工信用組合赤羽根支店内) (2010. 3)</li><li>・ 親子料理教室 (神戸地区) へ餃子作りで交流 (2009. 7)</li><li>・ クリスマス会 (2009. 12)</li><li>・ ゴキブリだんご作り (2009. 5)</li><li>・ 陶芸体験 (2009. 9)</li><li>・ 料理の会 (2010. 2)</li><li>・ 絵画 制作 (隔月)</li><li>・ 箱づくり (2009. 7)</li></ul> <p>月刊「あかやねひらがなしんぶん」発行 本年度から「創作教室」を開設 (絵画・焼き物・工作・料理など) 家族問題研究学会にて活動のようすを発表 東京 (2010. 1)</p>			
<b>添付資料 (1枚)</b>			

# 平成 22 年度の重点推進テーマ等の検討

「重点推進テーマ」は、平成 22 年度に懇話会の委員をはじめとした、各主体が、問題意識を共有しつつ、それぞれの立場で、相互に連携することにより具体的な実践に移すことを目指すテーマとします。

## 1. 連携・協働が図れる取組み。

「田原市男女共同参画推進懇話会」は、市民、市民活動団体、事業者及び市の機関が、田原市における男女共同参画を推進する協働の場を設け、全体又は個別に推進策に取り組むことを目的としています。

男女共同参画を推進する協働の場として、多様な主体との「連携・協働」により効果が期待される取組みをテーマとするのがのぞましい。

## 2. 取り組みやすいもの。

人的、予算的、技術的な面で、取り組みやすいテーマがのぞましい。

## 3. より多くの人々への働きかけ。

男女共同参画に関心のない層や男女共同参画以外のテーマを掲げて活動する個人、団体等への働きかけが必要である。

## 4. 身近な課題。

地域の幅広い分野の課題を取上げ、男女共同参画の視点を活かしつつ、多様な主体と連携・協働しながら課題を解決する実践的活動に取り組むことが必要である。

### 地域に住む人々が抱える課題の例

#### 1 就業・再就業

就業・再就業の課題を抱える女性は多い。

#### 2 ワーク・ライフ・バランス

自分の希望に沿った生活を送るためには、仕事、子育て、介護等の家庭生活及び地域活動の調和を図ることは重要な課題である。

#### 3 子育て

身近な地域において抱える重要な課題である。

#### 4 配偶者等からの暴力

配偶者や交際相手からの暴力の発生を未然に防ぐためには、男女の人権を尊重し、個人の尊厳を傷つける暴力は許さないという意識を、地域社会に浸透していく必要がある。

#### 5 高齢者の社会参加・自立支援

少子高齢化が一層進むことが見込まれるため、高齢者の社会参加と自立支援は、重要な課題である。

#### 6 地域の外国人との共生

国際化が進む中、在留外国人の数は増加している。

**参考 具体的な事例**

「男女共同参画の視点」を意識しているものに限らず、結果として男女共同参画社会の実現に資するものを取上げています。

**1 就業・再就業**

- チャレンジ相談の実施(愛知県)

**2 ワーク・ライフ・バランス**

- セミナー実施

**3 子育て**

- 親子参加型のものづくり教室
- 託児ボランティアへの登録(豊川市)
- ボランティアによる絵本の読み聞かせ
- 地域ぐるみの子育て支援
- 子育て支援企業認定・表彰(名古屋市)
- ファミリーフレンドリー企業への登録(県内586社)

**4 配偶者等からの暴力**

- DV 防止啓発カード作成(春日井市、愛知県)
- DV 対策基本計画の策定(春日井市)

**5 高齢者の社会参加・自立支援**

- 男の料理教室(豊橋市、田原市社会福祉協議会)
- 妻と夫の定年塾(豊橋市)

**6 地域の外国人との共生**

- 多国人向け相談(名古屋国際センター、愛知県国際交流協会)

**7 その他**

- 市民まつりで「男女共同参画コーナー」開設(豊川市)
- セミナー、連続講座の開催(ウイット)
- 啓発資材(DVD、パネル)の貸出による啓発活動(豊川市)
- 人材登録者を募集し、積極的な参加を促進(豊川市・新城市)
- セミナー受講生のネットワーク組織づくり(豊橋市)
- 電話や面談による女性の悩みごと相談の活用(豊橋市・新城市)
- 男女共同参画に関する標語、川柳等の応募による啓発(豊橋市・豊川市・愛知県ほか)
- 男女共同参画月間の設定(春日井市)
- 押しかけ講座等による男女共同参画の理解促進(秋田県・佐賀県)
- 地域の女性が一步を踏み出す様々なサポート  
(セミナー、イベント、生活情報紙、コミュニティカフェ)(滋賀県)



## 平成22年度重点推進テーマ・実践事業について

### 1 第8回懇話会での『重点推進テーマ』提案

#### 1) 家庭における男女平等の推進

- 社会貢献活動・仕事と家事・育児の両立支援
- 家庭内の男女の役割分担を見直し

#### 2) 男女を隔てる意識の解消

- 性別に固定化された役割・意識の改善
- 性別での区分でない理解
- 地域内での意識改革

### 2 重点推進テーマ・実践事業の提案

◇提案委員、○重点推進テーマ、■実践事業

◇平野利依委員

○『DV・デートDV』

DVは、社会が生み出している問題。全ての人にかかわりあること。DVを生み出し、支えているのは、「男らしさ」「女らしさ」の意識。

■懇話会・・・学ぶ会を設定(アウェア代表 山口のり子氏)

■専門家を招き、女性困りごと相談の日を設定、事例勉強会を行う

◇山本明子委員

○『仕事と家庭の両立について』

■家族全員・・・家庭内で話し合いを行う

◇加子幸子委員

○『高齢者の生きがい健康づくり推進』

■市民・・・自分たちが主体性を持って活動できる仕組みづくり

■田原市・・・市民活動支援

○『地域ぐるみ、家族で考える子育て支援』

仕事と家庭の両立支援としての目的

■懇話会・市の取組・・・市の各事業への利用促進

■市民活動・・・ファミリー・サポート事業の活性化

■懇話会・市の取組・・・パパママスクールの改善。子育てのみの内容ではなく、お互いの理解のための内容で実施する。